

学習課題(小学校1年生)



【国語】

〈学習内容〉

◆「くじらぐも」をがくしゅうします

- (1) きょうかしよげかん 4～13 ページまでを、こえにだしてよみます。
(2) 「 」(かぎ) のよみかたをかんがえましょう。

① きょうかしよ 6 ページ 8 行目から 10 行目

子どもたちは、どこで「おうい。」と、くものくじらによびかけていますか。ノートやとりくみシートにかきましょう。

② くものくじらは、どこから「おうい。」と、こたえていますか。ノートやとりくみシートにかきましょう。

③ おなじ「おうい。」ということばですが、それぞれどのようによみますか。よみかたをくふうして、よんでみましょう。



おうい。

おうい。



④ きょうかしよ 8～9 ページの「 」(かぎ) のことばのよみかたをかんがえて、よんでみましょう。

※このページの「 」は、おなじことばがつづいています。よみかたをどのようにくふうするとよいか、かんがえましょう。

くじら	子どもたち
	天までとどけ、一、二、三。
もっと たかく。もっと たかく。	
	天までとどけ、一、二、三。
もっと たかく。もっと たかく。	
	天までとどけ、一、二、三。

- (3) きょうかしよ 10 ページのばめんで、くものくじらにのったときに、子どもたちはどのようなことばをいっているとおもいますか。ばめんをおもいうかべながら、ノートやとりくみシートにかいてみましょう。
※かぎ（「 」）をつかってかいてみましょう。

れい

「まちが小さいね。」



「たのしいなあ。」
「うみがみえるよ。」

◆ことばのがくしゅうします。

- (1) きょうかしよ 22 ページ 23 ページ「ぞうさんのぼうし」を「^レ」や「^ロ」のついているおとにきをつけて、リズムよくよんでみましょう。
- (2) きょうかしよ 22 ページのしたにある、「きって」のしを、とまらずによんでみましょう。
- (3) 「はやくちことば」（きょうかしよ 23 ページ）をれんしゅうします。
 - ① くちははっきりうごかして、とまらずにいえるようにしましょう。
 - ② おなじものを3かいずつ つなげて、はやくちでいってみましょう。

**れい) なまむぎなまごめなまたまごなまむぎなまごめなまたまご
なまむぎなまごめなまたまご**

- ③ ちがうことばにチャレンジしてみましょう。

・ となりのきゃくは よくかきくう きゃくだ

・ ぼうずがびょうぶに じょうずにぼうずの えをかいた

- (4) 「かん字のはなし」をがくしゅうします。
 - ① きょうかしよ 24～25 ページをよみましょう。
 - ② きょうかしよ 27 ページをみながら「山」「水」「雨」「上」「下」のかん字を、かきじゅんにきをつけてノートやとりくみシートにれんしゅうしましょう。
 - ③ きょうかしよ 26～27 ページまでのぶんは、えであらわされているところがあります。えであらわされているところを、かんじをつかって、かきなおしましょう。
 - ④ きょうかしよ 27 ページをみながら、「日」「田」「川」「竹」月のかん字を、かきじゅんにきをつけてノートやとりくみシートにれんしゅうしましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・ 「くじらぐも」の学習では、様子を思い浮かべながら、音読することを大切にしています。音読は、自分ではどのように読んでいるかを理解しづらいものです。可能であれば、スマートフォンやタブレットなどで撮影し、お子さんが考えた読み方のようになっているか、確かめられるようにしてあげると、学習の効果が上がります。
- ・ 「かん字のはなし」では、教科書のQRコードから、漢字の成り立ちのアニメーションがご覧いただけます。